

世界が乗りこみ、
運命は回転する――



アッバス・キアロスタミ監督作品

10話
Ju-wa



2002年カンヌ国際映画祭正式出品

監督:アッバス・キアロスタミ(「友だちのうちはどこ?」「檸檬の味」) 2002年 フランス・イラン合作映画 1時間34分 配給=ユーロスペース

アッバス・キアロスタミ監督作品 10話

監督・編集:アッバス・キアロスタミ 出演:マニア・アクバリ | アミン・マヘル

使用楽曲:ハワード・ブレイク 'Walking in the air'

2002年カンヌ国際映画祭正式出品

2002年 | フランス・イラン合作映画 | 1時間34分 | カラー | 35mm | 1:1.66 | DTS 配給=ユーロスペース

アッバス・キアロスタミが 女性の視点で見つめた、 世界のすがた。

イランの首都テヘラン。女性が身につけるチャドルがなければ、そこがどの街かもわからぬまま、ひとりの女が永遠の時間のなかを運転する。彼女のバックグラウンドはほとんどわからない。名前すら授けられていない。車は、初めからそう決められていたかのよう、街中の人々を次々に乗せては降ろしていく。まるで偶然がいつの間にか乗りこみ、降りていくように。元夫に預けてある彼女の息子、神への信心のみで生きる老女、罪悪感を抱くことすら忘れてしまった娼婦の哀しみと女の嫉妬、愛を失い相容れない人生に思いをはせる女。世界の片隅で語られる、小さな場所での些細な会話。ヒーラーのような存在の彼女の元で、女たちは不満を語り、喪失に震え、静かな諦観を表明する。まるで泉のように水をたてるかのごとく、世界の片隅で真実は永遠に語られていく。

自身の生きるありふれた場所にこそ、真実が存在することを改めて知らされる珠玉の作品。初めて女性の視点から、世界を見つめたアッバス・キアロスタミ最新作の誕生です。

静謐な時間に身を預ける女性たち。 その美しさと哀しみと。

10のシークエンスは、＜10話＞でのドライバーの女性と息子との会話に始まり、最後の＜1話＞、同じ息子との会話で終わりを迎える。息子との4つのシークエンスに挟まれる形で、姉や友人、見ず知らずの女性たちとの対話が、車の中で交わされる。車の中での人間模様という点ではジム・ジャームッシュの『ナイト・オン・ザ・プラネット』が、女性のリアルな行き様を伝えるという点では『彼女を見ればわかること』などが想起されるだろう。カメラが偶然に捕らえた研ぎすまされた言葉、不用意にこぼれおちた言葉。必然におこることや、期待されていること、毎日繰り返されることは何も語らない。ただ偶然だけが語りかける。キアロスタミはその偶然をモチーフに変えていく。

またイスラム圏の映画としてはほとんど描かれてこなかった、現代に生きる女性たちのリアルな行き様や考えが伝えられている点も特筆すべき内容の作品となっている。



10話…昼の街・息子アミンと主人公の対話

「アミンはママの子だけど、ママのものじゃないわ。世界のものよ。世界で生きている」「いったい僕はどうすればいいんだ?」「だた真実を見ればいいのよ」



9話…昼の街・姉との対話

「そばにいたいと思う気持ちは自然よ。愛する者のそばにね」



8話…昼の街・老女との対話

「人間、身軽な方が幸せに生きられるわ」「死ぬ時は、来た道に戻るだけ」



7話…夜の街・娼婦との対話

「必要なもの? セックスとラブとセックスよ」「あたしがため息つくのは、今が不幸だからじゃない。昔の不幸がそうさせるだけ。あまりにも深く愛しすぎただけ」



6話…昼の街・婚約中の女性との対話

「願いは叶うかしら?」「きっと大きな願いなのね?あるいは欲張ったとか?」「そうでもないわ」



5話…昼の街・息子アミンとの対話

「キスしてくれないの?」「イヤだ」



4話…夜の街・離婚した友人との会話

「彼を失ったと言うけど、人生は失うことなしには生きていけないわ。何かを得て何かを失う。その繰り返し。そして今は失う時なの」



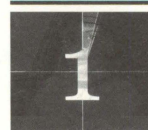
3話…昼の街・息子アミンとの対話

「ママは分かっている。皆が自分と同じだと思っている」



2話…昼の街・ふたたび婚約中の女性との対話

「なぜ泣くの?失うことはつらいことよ。とてもつらいわ。でもいつもなにかを失うのね」「わからないわ」「お願い泣かないで。——泣きながら笑ってる」



1話…昼の街・息子アミンとの対話

「いつがいい?」「いつでも」

◆愛の大叙事詩、自由の歌。……[ル・モンド紙]

◆必見。5つ星。……[ガーディアン紙]

◆圧倒的。なんという洞察力。……[ヴァラエティ誌]

◆完璧なキアロスタミ。ここにはもはやイメージも演出もなく、ただカメラと知性と純粋な思考があるばかりだ。

……………カトリーヌ・ブレイヤ[映画監督・代表作「本当に若い娘」「ロマンスX」「処女」他]

キアロスタミが贈る
珠玉の10話

10月、ロードショー!!

上映スケジュールは劇場までお問合せください

特別前売で鑑賞券1500円(当日一般1800円)好評発売中!

●劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット、各主要プレイガイドにて発売中
●劇場窓口にてお買い上げの方、先着50名様にポストカードをプレゼント!

※各回入替制/途中入場はご遠慮下さい
※毎土・日・水曜日、祝日および映画サービスディは混雑状況にかかわらず入場整理券を発行します

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト4F

梅田ガーデンシネマ

06-6440-5977 www.cineplex.co.jp

